



日本家屋のリフォーム。1階は親世帯、2階は子供世帯が住まう二世帯住居として増築も含めてリフォームした。  
 1階は、必要な部分のみの改修と収納量を増やしたいという要望であった。収納を適所に散す計画とし、その素材を揃えることで、新旧が馴染み、全体が統一するようにした。また、内部と庭を切り離していた和室-1を解体し、庭まで一体になるよう、広間としてキッチン・縁側と素材を繋げて仕上げた。  
 2階は天井を剥がし、ひと繋がり大きな梁を露出させた。そこは、寝室-1・寝室-2であったが、構造に必要な骨組のみを残したリビングダイニングとなった。また、ソファ上部・階段上部には段違いのロフト-1・ロフト-2をつくり、窓際から繋がる階段で上へと登って行く。元々が廊下であった部分には、既存柱が残ったので、ソファをそれに合わせて製作し、ダイニングテーブルも、Yチェアや全体の雰囲気合うように製作した。また、増築部分は既存窓に連続し、外部を程良く取り込んでいる。

# 〈練馬-Yリフォーム〉

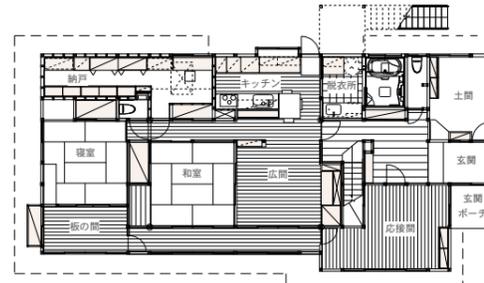
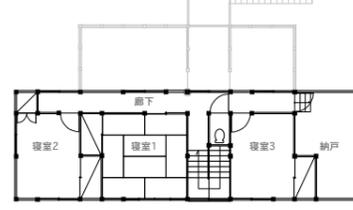
nerima Y-reform

所在地：東京都練馬区  
 建物用途：住宅  
 主体構造：木造2階建  
 建築面積：160.00㎡(48.30坪)  
 延床面積：269.30㎡(81.30坪)

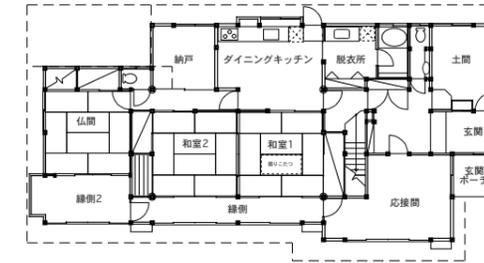
[a]2F



2F Before  
2F After



1F Before  
1F After



[b]2F



[c]1F



[d]2F



[e]2F



[f]2F



[g]2F



[h]1F

[a]2F：ロフトへ登る階段からリビングダイニングを眺める [b]2F：解体時・寝室の壁が剥がれリビングダイニングになる [c]1F：解体時・和室-1がキッチンと繋がった広間になる [d]2F：ロフト-1からロフト-2を眺める [e]2F：柱に合わせて製作したソファ [f]2F：ダイニングからロフトへの階段を眺める [g]2F：連続窓の子供部屋 [h]1F：キッチンから広間を眺める